



まちの話題

Focus in 南島原

市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。



6 地域の海を守る ～アマモすくすくプロジェクト～

アマモ場の再生・回復のために活動している深江ブループロジェクト活動組織は、深江・大野木場・小林小5年生と一緒に、海や藻場の再生について理解を深めるアマモ学習会と種子採取を行いました。

児童らは「地元の海を守るためにも、これからの活動を頑張っていきたい」と話しました。



8 黄色い傘で雨の日も安全に

島原雲仙農業協同組合から市内小学校1年生全児童へ「こどもの交通事故防止」に向けた黄色い学童傘を寄贈いただきました。

傘を受け取った松本教育長は「子どもたちの安全のために役立てたいと思います」とお礼を述べました。



左から、志岐さん、本村さん、末続さん



左から、松本教育長、小淵選手、馬場選手、本多選手、宮崎副市長

5 インターハイでの活躍を誓う

口加高校陸上部の生徒らが、インターハイに出場することを報告するために、市役所を訪問されました。

訪れた選手らは「最初で最後のインターハイを自己ベストを更新して笑顔で大会を終えたい」など意気込みを語りました。



左から古賀旬選手、古賀暖選手、田口選手、五十嵐選手

7 市内小中学生 4 人が九州大会に出場

市内小中学生 4 人が九州ジュニアテニス選手権大会長崎県予選でそれぞれ優秀な成績を収め、九州大会への出場を報告するため市役所を訪れました。

選手らは「一戦一戦を大切に、ベスト 8 に入れるよう頑張りたい」「チームで学んだことを発揮して、ペアと協力して試合に臨みたい」などと意気込みを語りました。

6 人権擁護委員へ感謝状と委嘱状を伝達

任期満了により、人権擁護委員を退任された志岐重樹さん(西有家町)へ法務大臣からの感謝状が伝達されました。

また、新任の本村日登生さん(西有家町)、再任の末続修子さん(口之津町)へ、委嘱状が伝達されました。



2 7月7日は「そうめんの日」 ～そうめん給食～

全国有数の手延べそうめんの産地である本市では、未来を担う子どもたちに、島原手延そうめんのおいさを改めて知ってもらい、夏の暑さに負けず元気に過ごしてほしいという思いを込めて、市内全小中学校で「そうめん給食」を実施しました。

そうめんを食べた児童は「つるつるしていておいしかった！家族と一緒に食べたい」と笑顔で話しました。



4 南島原の海を満喫

7月18日、前浜海水浴場(加津佐町)で海開き式が行われました。

式終了後は、近隣の保育園や学童の子どもたちが海に入り、海水浴やスイカ割り、流しそうめんなど、南島原の夏を満喫しました。



1 道の駅ひまわりでそうめんを満喫

7月7日の「そうめんの日」を前に、7月5日、道の駅ひまわりで島原手延そうめんが振る舞われました。

当日はあいにくの雨でしたが、親子連れや観光客などが訪れ、そうめんを満喫しました。

参加者らは「これからの暑い季節に冷たいそうめんを食べて、夏を乗り切りたい」と話しました。



3 マリンフェスタ in くちのつ 開催

7月18日に「マリンフェスタ in くちのつ」が開催され、イルカウォッチング特別便をはじめ、口之津小中学校の皆さんが「口之津のよかところ」をメッセージに記したバルーンリリースや芸能祭、フィナーレには水中花火を含む1,500発もの花火が打ち上げられ口之津港の夜空を彩りました。